あなたをやさしくエスコートする…
カワムラサイクル

モジュール歩行車 KWR

取扱説明書

KWR484

このたびはカワムラサイクルの車いすをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。
※ご使用になる前に必ずお読みください。また、ご利用いただく際には必ず携帯してください。

安全に関するご注意　※ご使用になる前に必ずお読みください。

⚠警 告 この表示は「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注 意 この表示は「人が障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

🚫禁 止 この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

🚫禁 止

● この製品は、歩行車です。それ以外の用途には使用しないでください。
● 屋外に放置すると、サビなどにより製品が劣化します。保管は屋内でおこなってください。

⚠警 告

●この製品を火気に近付けないでください。
※シート部が燃えたり、プラスチック等が変形したり、熱くなった金属部分でやけどするなど、危険です。

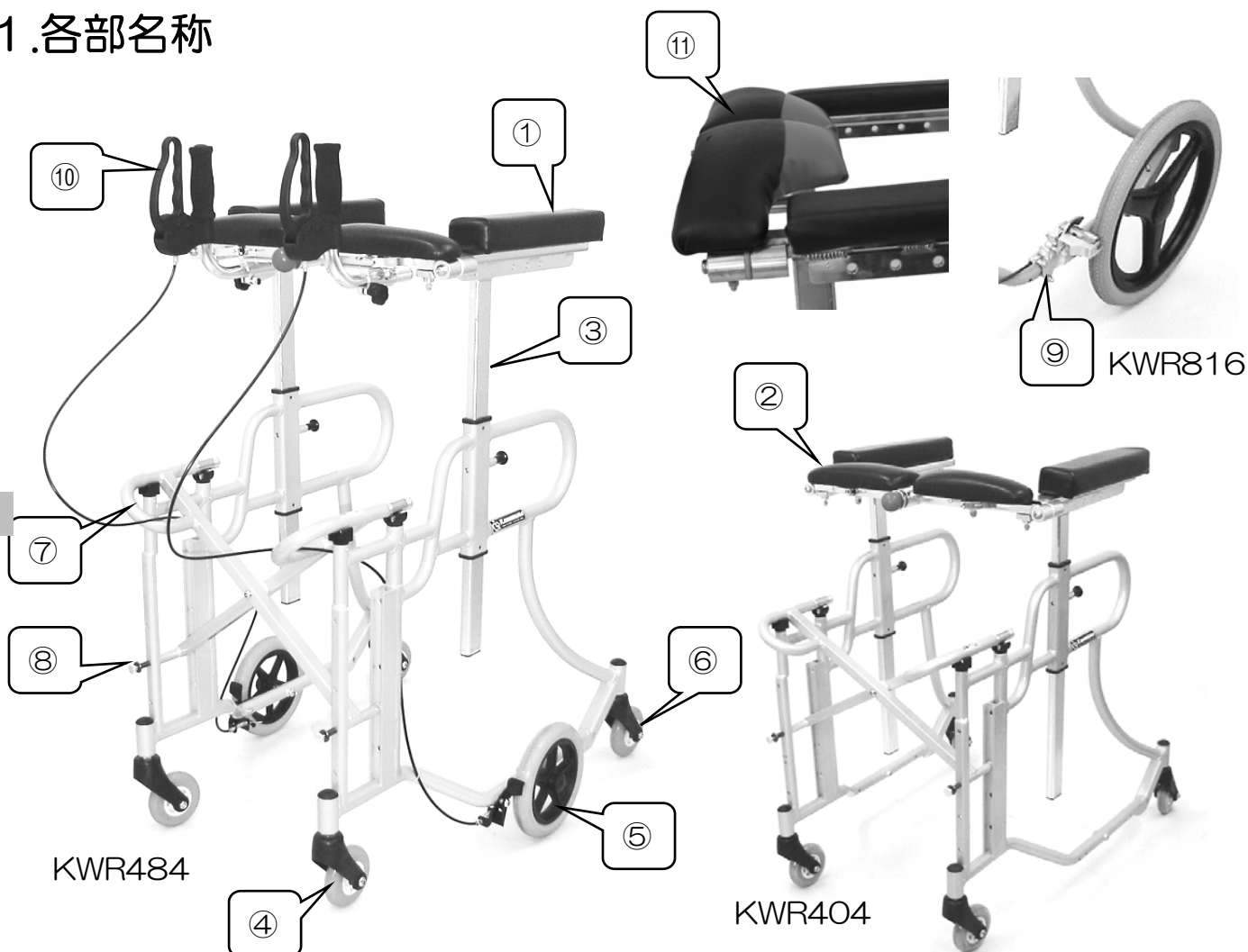
●勝手に改造・分解しないでください。強度や耐久性が劣化して危険です。また、事故になる恐れがありますので絶対に改造・分解しないでください。（保証対象外）

⚠注 意

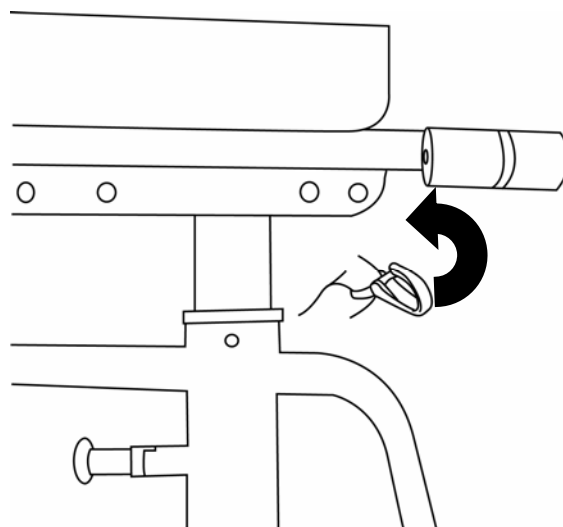
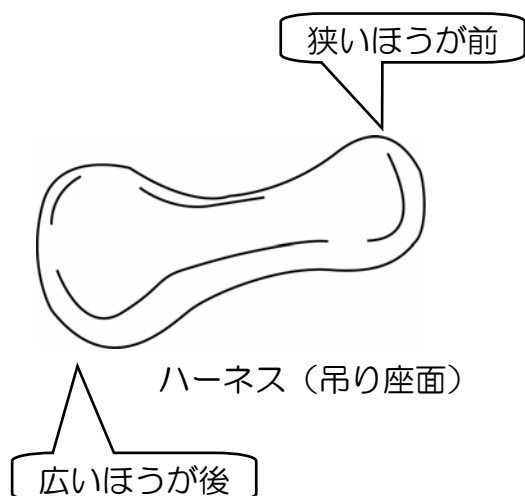
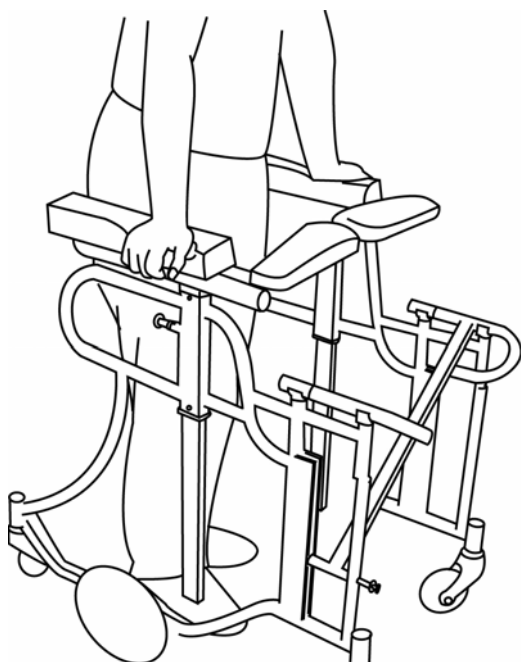
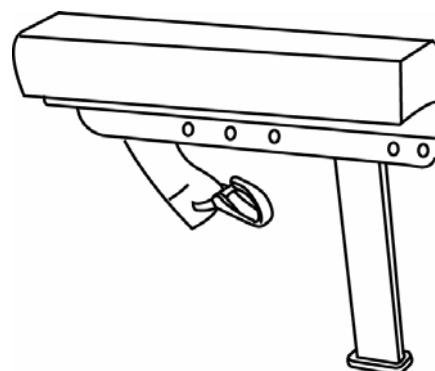
●アームが確実に固定されているか確認してください。
●歩行車を投げたり落としたり、衝撃を加えないでください。
●認知症（痴呆症）の方がご使用される場合は、部品等を飲み込むことが考えられますので充分ご注意ください。
●回転している車輪に指等を差し込まないように注意してください。
●次のような場所・状況でのご使用は危険です。使用を避けるか、介助者に同行してもらってください。

・交通量の多い道路　・踏み切り
・凹凸の激しい道　・夜間、雨や雪、風の強い日
・凍結路　・深い砂利道や砂道

●ハーネス（吊り座面）上には立たないでください。転倒の恐れがあります。
●ハーネス（吊り座面）をご利用の際には、ハーネス（吊り座面）がしっかりと装着できていることを確認してからご利用ください。
●必ず両手で支えて使用してください。片手での使用は危険です。
●坂道や傾斜のあるところでは充分注意してご利用ください。安定性が悪くなり、転倒の恐れがあり大変危険です。
●雨ざらしにしたり、雨の日のご使用、ぬかるみ、水たまり等のある場所でのご使用はお避けください。サビや故障の原因になったり、バランスを崩す恐れがあります。

1.各部名称

名称	説明
①肘当て	高さ調節のできる肘掛けです。
②前パッド	歩行する際に支える場所です。
③アームサポート	高さ調整ができます。ご利用される際には、必ずロックされていることを確認してください。
④前キャスタ	自在に方向転換できる小車輪です。
⑤中央輪	旋回しない車輪です。横動きを防止します。(KWR484 のみ)
⑥後キャスタ（後車輪）	自在に方向転換できる小車輪です。 主輪です。（KWR404,KWR484）
⑦クロス金具持ち手	たたんだり、拡げたりするときに持つ場所です。
⑧幅調整ピン	座幅を変更する際に使用します。
⑨逆転防止	不意に後進することを防ぎます。
⑩ブレーキレバー	駐車や減速する際にご使用ください。（ブレーキレバー付のみ）
⑪シーソーパッド	駐車する際にご使用ください。（シーソーパッド付のみ）

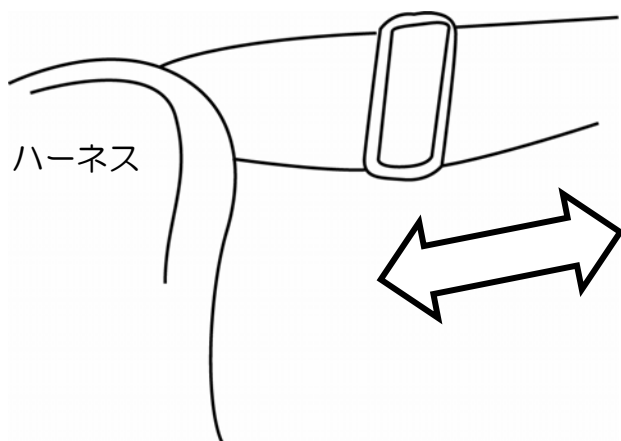
2.お使いになる前に

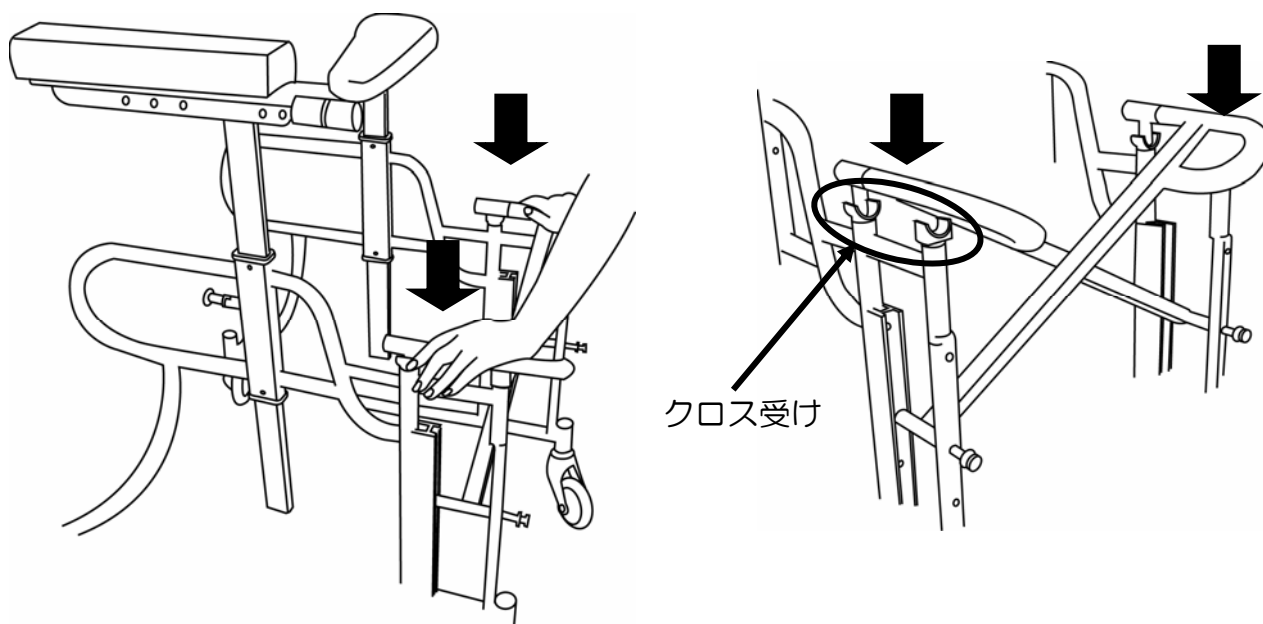
ハーネス（吊り座面）の取付方法

① 前側のベルトのフックをフレーム前の穴の外側から掛けます。（2 箇所の穴位置を利用者に合わせて決めてください）

② 歩行器の中に利用者が入り、ハーネス（吊り座面）を股にくぐらせます。

③ 後側の穴にフックを外側から掛けます。（3 箇所の穴位置を利用者に合わせて決めてください）

※必ず左右同じ位置にしてください。

（左右の取付位置が異なると、バランスを崩す恐れがあります。）

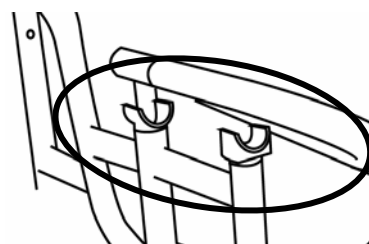
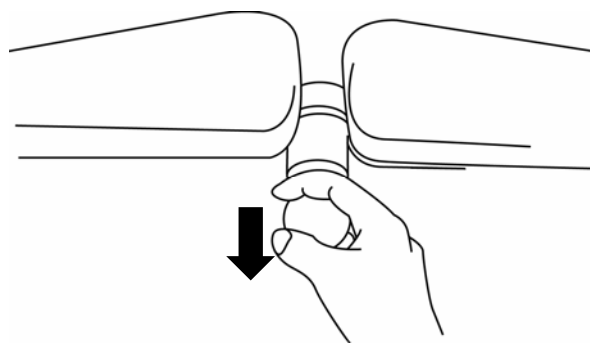
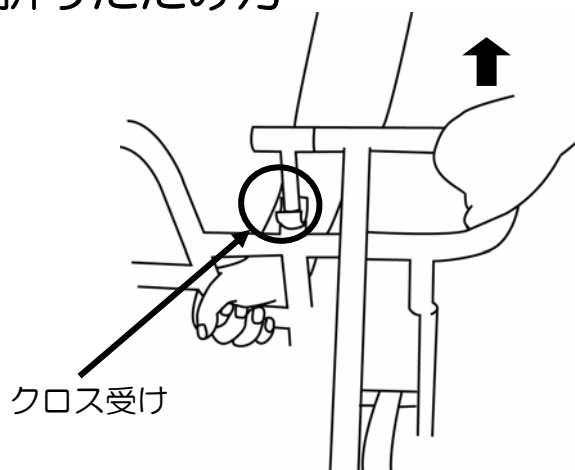
ハーネス（吊り座面）の高さ調整方法

ハーネス（吊り座面）の高さ調整は、ベルトの長さで調整してください。

3.拡げ方

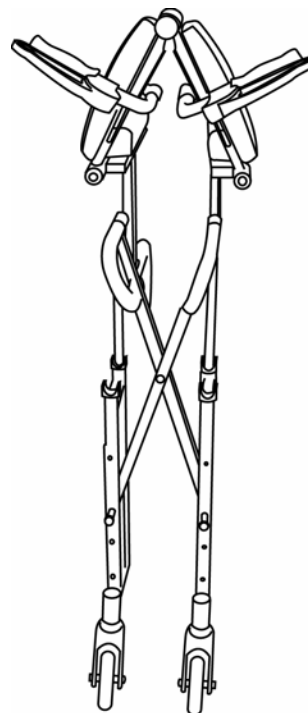
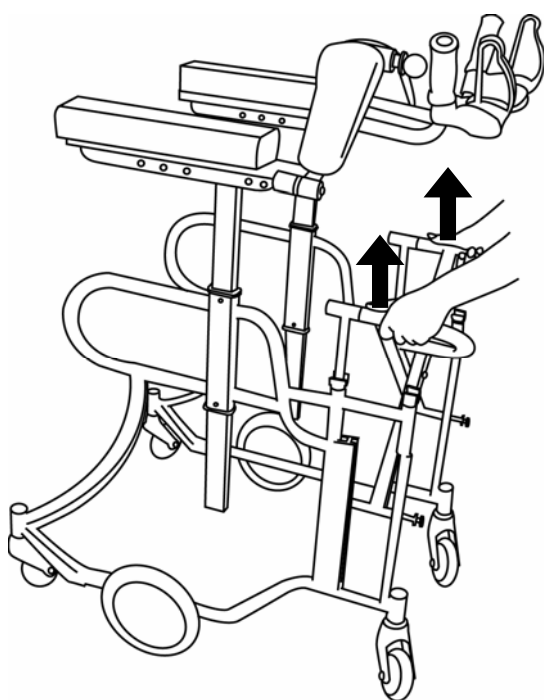
＜拡げる時、折りたたむ時は前方から操作してください。＞

① クロス金具持ち手を下へ押し拡げます。

② クロス金具がクロス受けにしっかりと固定されていることを確認してください。

⚠注 意

クロス受けとクロスの隙間で手や衣服を挟まないように注意してください。

4.折りたたみ方

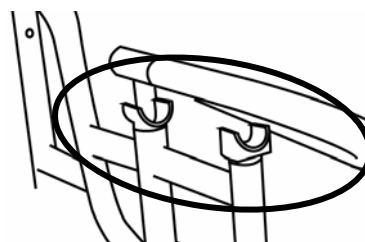
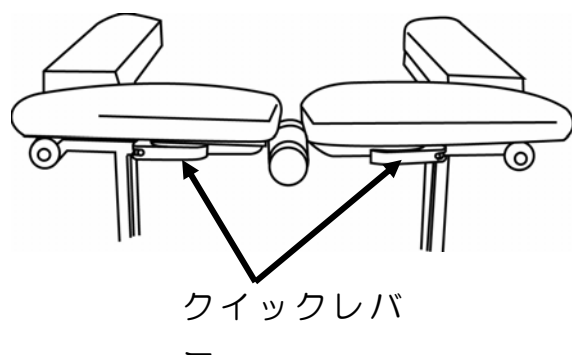
① フレームを持って、クロス金具をクロス受けから外します。

② 赤いノブ玉を引きながら、前パッドを軽く上に持ち上げます。

③ 両方のクロス金具部を持ち上げます。

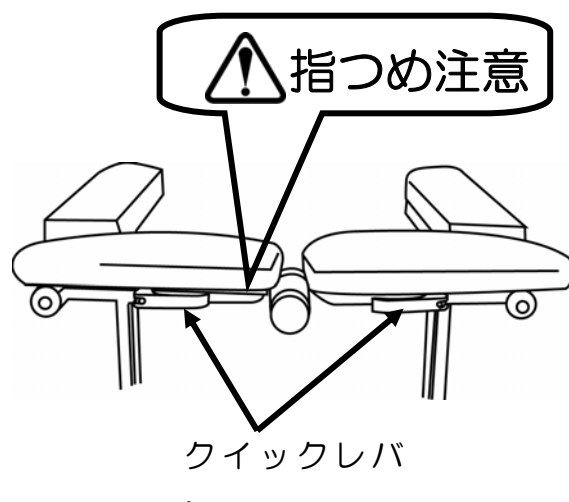
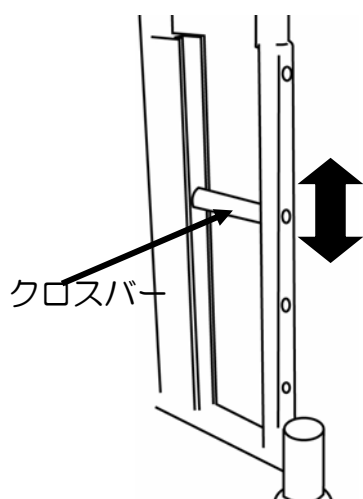
④折りたたみ完成。

使い方

⚠注 意

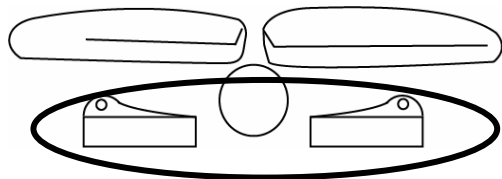
クロス受けとクロスの隙間で手や衣服を挟まないように注意してください。

5.幅の変更方法

① 前パッド下のクイックレバーを緩めます。

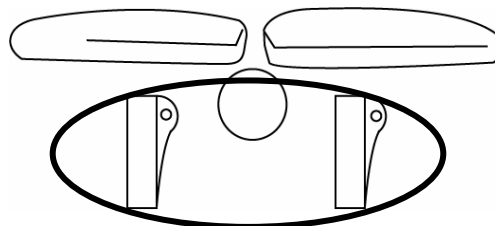
② 調整ピンを押しながら引き抜きます。

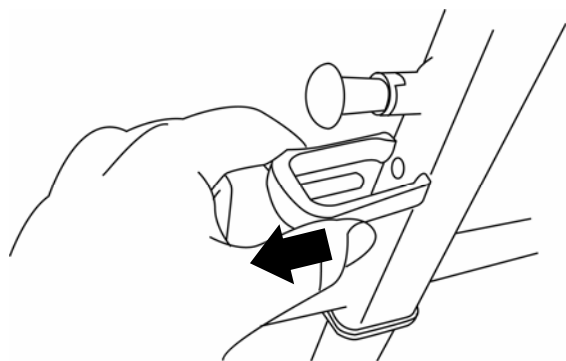
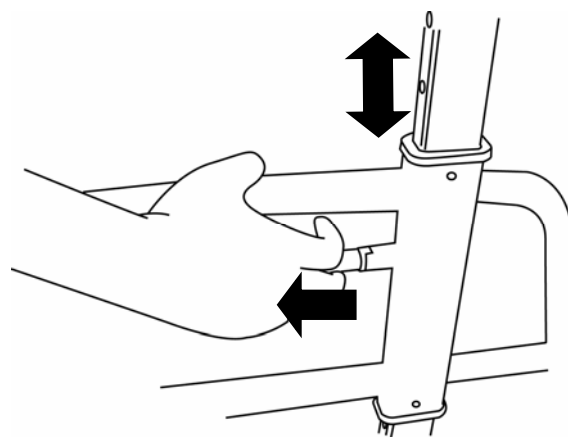
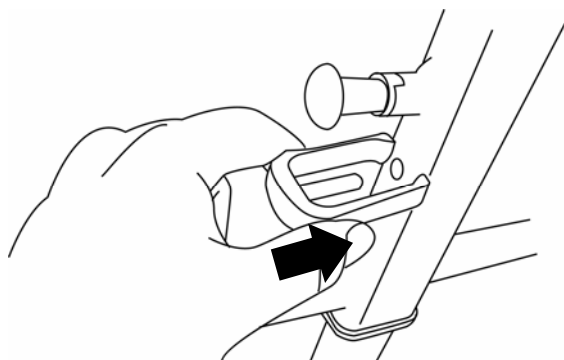
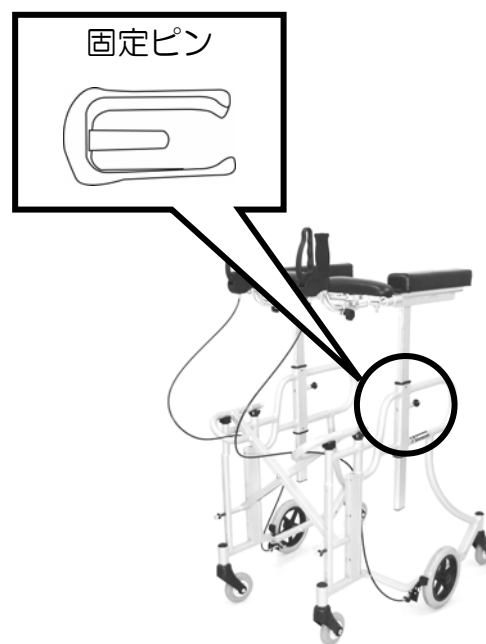
使い方

③ クロスバーの位置を上下し、利用者に合った位置に合わせ、左右の幅調整ピンを押しながら差し込みます。（4 段階調整）

④ 赤い玉を中央に合わせ、クイックレバーを締めます。

＜クイックレバーの固定位置＞

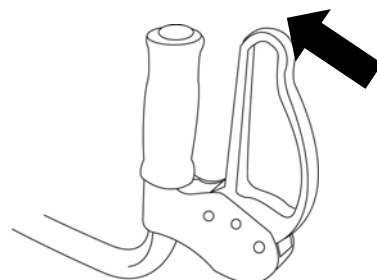
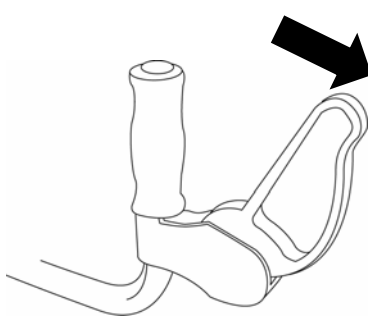
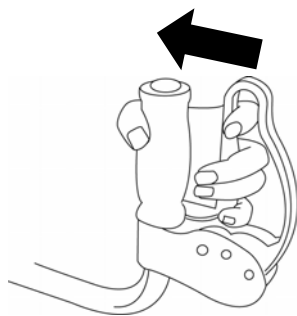
ブレーキレバーがない場合

クイックレバーを内向きに止めてください。

ブレーキレバーがある場合

クイックレバーを下向きに止めてください。

6.肘掛けの高さ調整方法

①固定ピンを外します。

②スライドピンを引きながら肘掛けの高さを調整します。

③固定ピンを穴に差込みます。

⚠注 意

- 肘掛け（アームサポート）を下げるとき、手や指、衣服等を挟まないように注意してください。
- ご使用前には、必ず肘掛けが固定され、固定ピンが差し込まれていることを確認してください。思いがけず肘掛けが下がり、事故の原因になります

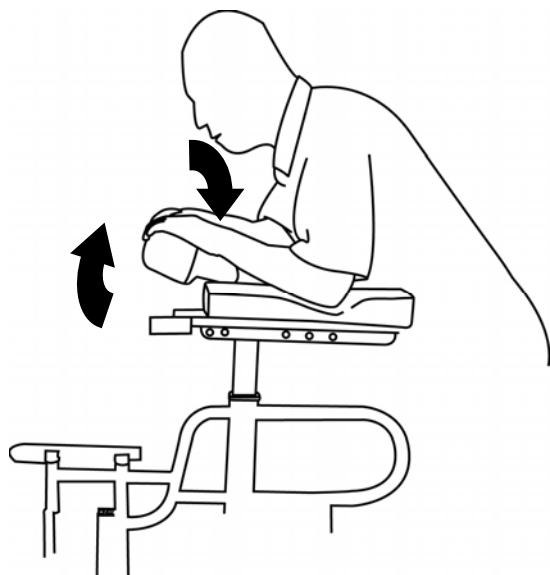
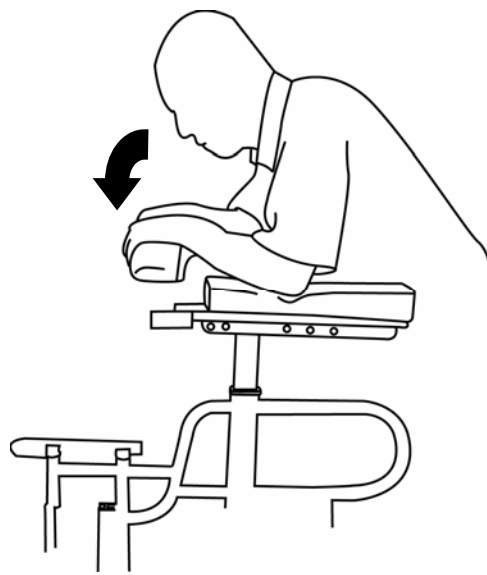
7.ブレーキのかけ方（ループレバーがある場合のみ）

①ブレーキのかけ方

［制動ブレーキ］

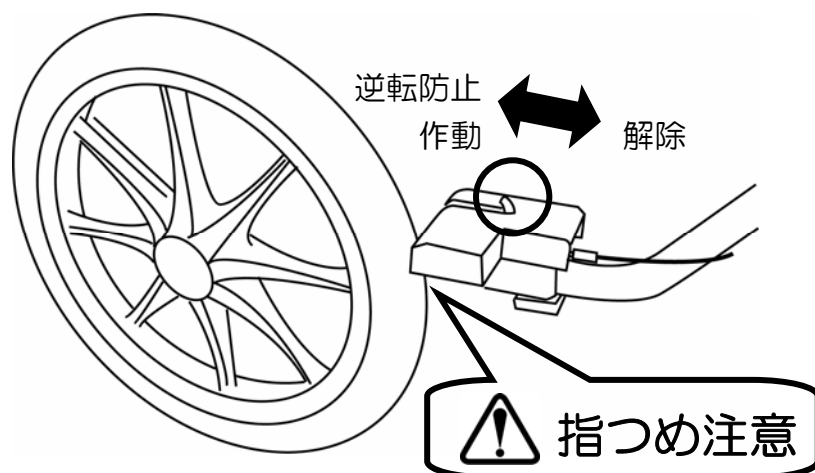
［駐車ブレーキロック］

［駐車ブレーキ解除］

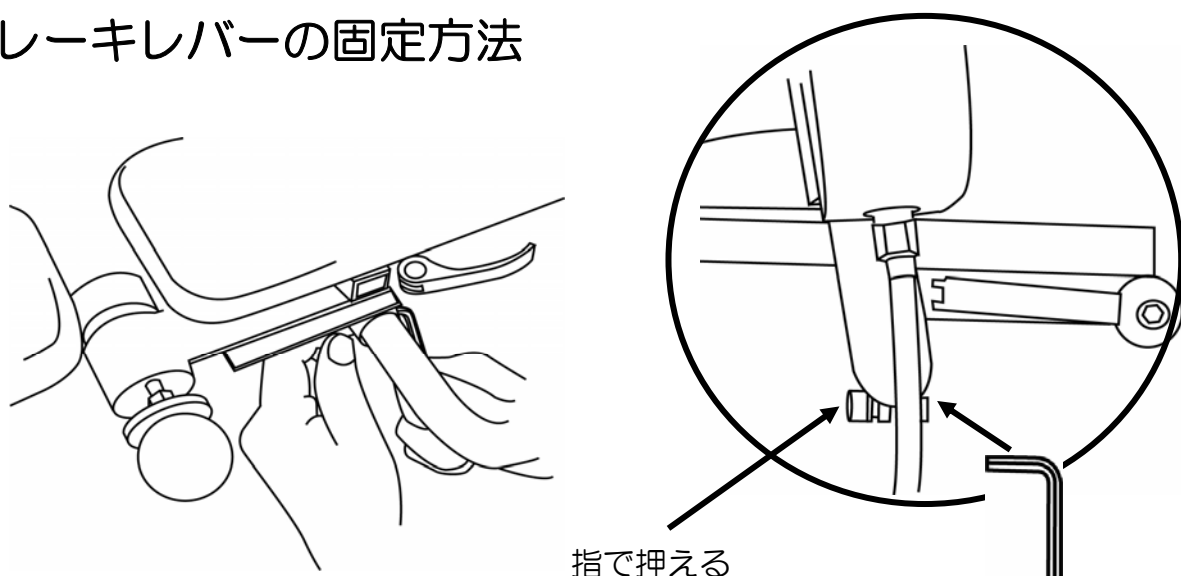
・ブレーキレバーに指をかけ強く握るとブレーキが働きます。
・指を離すとレバーは元に戻ります。
・また、手のひらで前方に押すとブレーキがロックされ中央輪が固定されます。
ブレーキをかけたとき左右の中央輪（または後輪）がしっかりと止まっていれば正常です。
・ロックされたブレーキを解除するには、レバーを手前に引き戻してください。

8.シーソーパッドの使用方法

シーソーパッドの後方側に体重を掛け、手前が下がっているとブレーキがかかり上がっていると進みません（駐車）

シーソーパッドの前方側に体重をかけ、シーソーパッドが水平になるとブレーキが解除され進むことができます。

９.逆転防止の使用方法

解除すると、後退できます。逆転防止が解除されていないと、後退することができません。また、逆転防止が稼動している際には、ストッパー音（カタカタ音）がしますが、故障ではありません。

⚠注 意

空気圧が低下すると、ブレーキの効きが悪くなりますので、定期的に空気を補充してください。

１０.ブレーキレバーの固定方法

ループレバー固定ネジをゆるめ、位置を調整し、しっかりと固定ネジをしめてください。

⚠注 意

ご使用の前には、必ずループレバーが固定されていることを確認してください。思わぬ時に動き、大変危険です。

１１.保守、点検

この製品を安全にお使いいただくためには、日ごろのお手入れと点検整備が必要です。

★ネジの緩みはありませんか？

ネジ、ノブ類の緩みがないことを確認してください。ネジが緩んでいたら必ずしっかりと締めてください。締めてもすぐ緩む、締まらないなどの不具合があれば、直ちにご使用をお止め頂き、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

★汚れていませんか？

ホコリや泥などで汚れたときはそのままにせず、早めに濡れ雑巾等でふき取ってください。汚れのひどいときは中性洗剤をお使いください。

★ブレーキはしっかり効きますか？（ブレーキ付のみ）

ご使用前には必ずブレーキの効き具合を確認し、効きが悪いときにはご使用をお止めいただき、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

★変な音がしませんか？

変な音がする場合、どこでその音が発生しているかを確認してください。車輪のベアリング部の油分が不足しているなどの原因が考えられます。その他の原因の場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

★四点接地していますか？

前輪二輪と後輪二輪が接地しているかご確認ください。四点接地していない場合、フレームの歪みやネジの緩みが考えられます。

★消耗部品の交換は必要ですか？

タイヤやブレーキシューなど消耗部品の磨耗がないか確認し、磨耗が激しい場合には交換してください。

★ワイヤーは切れていませんか？（ブレーキ付・逆転防止付）

ブレーキワイヤーは切れていませんか？ブレーキが効かなかったり、転倒するなど大変危険です。安全のためにワイヤーは１年に１度交換をおすすめします。

★洗浄の際には、水、お湯または中性洗剤をご使用ください。

洗浄後は、乾燥させてください。カビやサビの原因になります。強いオゾンで消毒しないでください。タイヤの変色や劣化の原因になります。

異常が見つかったらご使用を中止してください。

12.仕　様

品名・名称		標準仕様・規格		
		KWR404	KWR484	KWR816
材質（本体）		アルミ製　塗装仕上げ		
肘掛け内幅	（mm）	320・380・420・460		
全幅	（mm）	590〜730	650〜790	700〜840
全高	（mm）	920〜1200	1060〜1340	1080〜1360
全長	（mm）	880		
全幅（折りたたみ時）	（mm）	300	370	380
全高（折りたたみ時）	（mm）	1070	990	1170
全長（折りたたみ時）	（mm）	880		
掛け高さ	（mm）	920〜1200 40 ㎜ピッチ ８段階調整		1080〜1360 40 ㎜ピッチ ８段階調整
前車輪		4in　ソリッドキャスタ 樹脂ヨーク付		8in　ウレタン 樹脂ヨーク付
中央車輪		-	8in　ノーマル ウレタンタイヤ	-
後車輪		4in　ソリッドキャスタ 樹脂ヨーク付		16in
重量（ハーネス別）	（kg）	12.6	15.0	18.7

点検・保証

１３.保証とアフターサービス

★保証書

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は所定の事項を記入のうえ、商品購入後１ヶ月以内に弊社へご返送ください。
保証期間はお買い上げ日より１年間です。

★補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこの商品の補修用性能部品を製造打ち切り後、５年保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

★修理のご依頼

異常がある場合は、ご使用を中止しお買い上げの販売店にご依頼ください。

★保証期間後

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

★保証の適用除外となる場合

（ａ）ご使用による消耗品および取扱不注意による破損
　例）タイヤの磨耗およびパンク、ワイヤーやシートの破損等
（ｂ）地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損
（ｃ）お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損
（ｄ）保全上の不備および弊社の特約販売店以外で行った修理や改造等による破損
（ｅ）弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損
（ｆ）一般に歩行車が走行しない場所、または特殊な状態での使用による破損

地球の環境保護のため、
廃棄するときはそのまま放置しないで
各自治体の取り決めにしたがってください。

■本社　〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地３−９−１　TEL078-969-2800

■本店サービスセンター　〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地３−９−１　TEL078-969-2820

■仙台サービスセンター　〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生４−３−６　TEL022-381-8350

■東京サービスセンター　〒110-0013 東京都台東区入谷１−８−３　TEL03-3874-3511

■横浜サービスセンター　〒220-0073 横浜市西区岡野２−１２−９　TEL045-290-9585

■名古屋サービスセンター　〒487-0027 愛知県春日井市松本町１−３−１１　TEL0568-52-4800

■大阪サービスセンター　〒564-0044 大阪府吹田市南金田２−２０−１０　TEL06-6190-8488

■福岡サービスセンター　〒819-0055 福岡市西区生の松原１−１８−３　TEL092-882-4722

■神戸工場　■神戸第二工場　■いなみの工場　■メンテナンスセンター